



ともに生きる

令和5年5月25日発行 箱根町総務部町民課 (☎85-7160)

箱根町初！女性活躍推進セミナーを開催しました



講師 ODCatalyst 代表 本木和子さん

セミナーに参加いただいた西岡史恵さん（町男女共同参画推進委員）のご感想を紹介します！

講師の本木さんと交友があったことと、私自身も「男性優位社会の中でいかに働くか」をテーマに仕事をしているため、参加しました。

「背伸びをする仕事を任された時には、YESと言おう。周りを巻き込みながら、まずはやってみよう！」が印象に残っています。

自分自身を過小評価すること（インポスター症候群。特に女性に多い）があるのですが、この言葉を思い出すことによって、新たなチャレンジに立ち向かえそうです。

また、同じ地域でそれぞれの持ち場で活動する女性と顔を合わせ、体験をシェアする機会は大変貴重でした。明日からまた頑張ろうという気持ちになりました！

令和5年1月18日（水）、24日（火）に「女性活躍推進セミナー」を町として初めて開催しました。

今回は組織人事のプロフェッショナル、国家資格キャリアコンサルタントとして男女問わず、多くの方のキャリア支援でご活躍されている本木和子さんを講師・ファシリテーターとしてお招きし、両日併せて、町内在住または在勤されている25名の女性の皆さんに受講いただきました。

セミナーでは、「ライフイベントの乗り越え方」「ワーク・ライフ・バランスのコツ」や「プランドハプンスタンス（計画された偶然）」など様々なキャリア理論についてお話いただきました。

また、普段なかなか出会うことのない幅広い年代や職種の皆さんにお集まりいただき、交流する機会となりました。



～他の受講者の皆さんからはこのようなご感想をいただきました～

女性の管理職も増えてきて
上司からの期待もある中、
ワーク・ライフ・バランス
と向き合う機会になった。

自分を振り返る良いきっかけ
になった。

箱根で活躍されている先輩方
のお話を聞いて、これからどん
な風にも切り拓けるなど感じ
た。

先生や受講者の皆様の事例、体
験談なども聞くことができ、こ
れから迎えるであろうライフ
イベントや楽しみ、やりがい
について伺えたことでとても勇
気をもらえた。

仕事に対する姿勢や周りの人
との関わり方、自分がどうある
べきか考えさせられた。



**受講者の皆さん
ありがとうございました！**

今後も男女共同参画に関するセミナー、講演会を企画してまいりますので、皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。

内閣府男女共同参画局では、男女共同参画に関する国の方針や啓発動画、啓発誌「共同参画」など様々な情報を発信しています。ぜひ、そちらもご覧ください。

<https://www.gender.go.jp/>



行政書士による

無料相談会



高齢や病気が原因で、身の周りのことや財産のことなどの判断が適切に行えなくなることがあります。

自分自身の、そして大切なご家族の将来に備えるため、気になる“こと”を相談してみませんか！

～成年後見・遺言・相続等～

<開催日時および場所>

○ 令和5年6月22日(木)

仙石原文化センター2階会議室

時間は 14:00～16:00(最終受付は 15:30)

次回は…令和5年7月10日(月)箱根町役場分庁舎です

※ ご相談は事前予約をお願いしております。

お問い合わせ・事前予約は…

箱根町地域包括支援センター 85-3002まで



箱根町地域包括支援センター

一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川支部小田原西地区

行政書士による無料相談会では…

～成年後見制度～

自分自身で判断することが難しい方について、家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が、財産の管理や福祉サービス等の契約を行い、ご本人の権利を守り生活を支援してくれる制度です。無料相談会では成年後見利用までの流れや家庭裁判所の申し立てに必要な書類や手続きについての相談ができます。

～遺言・相続～

自分の遺産をどのように使い、子孫たちにどうやって分配するかなど、将来争いが無いように不備なく遺言を作るための相談ができます。

～その他～

行政書士は『街の法律家』として官公署（役所・役場）・契約書等の書類作成や一般法律相談など、身近な書類手続きについてもいろいろな視点からアドバイスを行ってくれます。

まずは下記までお問い合わせ・ご予約下さい

箱根町地域包括支援センター 85-3002



湯本小だより

第2号

令和5年5月16日

箱根町立湯本小学校

西田 孝予

～ 箱根教育の言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく ～

風がおるこころ 北條のハコネコト

10日の音楽朝会では、校歌を練習しました。1年生は、初めてでしたが、張り切って歌っていました。子供たちの元気のよい歌声を聞いていると、とても清々しい気持ちになってきました。

8日に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられたことをうけ、感染が拡大していない状況では、ほぼ通常の教育活動が行えます。換気や手洗い等の感染症対策は取りますが、様々な活動を充実させることができるのではと期待が高まります。そんな気持ちの高揚が、校歌にも表れていたのかもしれない。

【園小中一貫教育について】

令和5年度も、園・小・中一貫教育を推進していきます。主な取組は次の通りです。今年度は、中学校文化活動発表会への参加や年長児の給食体験なども実施していく予定です。

【小・小連携】

- ・芸術鑑賞会
- ・小学校体育大会
- ・小学校合同卒業記念会

【小中連携】

- ・中学校の文化活動発表会に参加(6年)
- ・一日体験入学、卒業生訪問(6年)
- ・特別支援学級合同キャンプ
- ・巡回作品展 など

【園小連携】

- ・ふれあい遊び(全校) ・運動会参加、サツマイモの栽培
- ・給食体験(5年生)

【教職員交流】

- ・中学校の教員による授業(小学5・6年音楽)
- ・小学校の教員による授業(中学1年体育・算数等)
- ・小学校英語専科教員による授業(各小学校)
- ・通級指導担当教員による「スマイル」の指導(各小学校)
- ・授業参観、合同研究会の実施
- ・出前授業(中学校教員による小6を対象とした授業)

兼務
発令

「兼務発令」とは、一人の教員が複数校勤務する際に出されるものです。本校では2名の教員が兼務発令を受けています。古木教諭と原田教諭です。古木教諭は、3小学校の児童に外国語の授業をしています。3小学校の児童全員が指導を受けるという特性を生かし、他校の児童の英語のスピーチを動画で視聴し、感想交流したり、英語で書いた手紙を交換し合ったりする授業などを実践しています。同学年の児童との交流は、児童の学習意欲を喚起する様です。また、今年度から、原田教諭が、週1日、中学1年の算数と体育の授業にT2として指導にあたっています。原田教諭が中学校から戻ってくると授業の様子を教えてください。

「〇〇ちゃん、がんばっていたよ」という一言に、笑顔が広がります。

先日、玄関の横に植えてある箱根バラが咲いていることに気が付きました。可憐なたたずまいに見とれていると、先客がいました。ミツバチです。羽音を立てながらミツバチが盛んに蜜を吸っていました。



箱根バラはサンショウバラの別名です。日本固有種で、本州の神奈川県、山梨県及び静岡県にまたがる富士箱根地区に分布し、山地に生育します。5月から7月にかけて咲きます。箱根町の花として昭和51年8月に制定されました。

箱根教育の目標は、箱根を愛する「ハコネビト」の育成です。基本方針では、ハコネビトとは「先人からの文化・伝統・歴史を受け継ぎ、未来に大きな理想と明るい希望を持って、健康で豊かな生活を目指し、箱根を愛し、貢献できる人」と定義しています。

湯本小学校では、箱根教育を推進するために、地域の教育力(ヒト・モノ・コト)を活用した授業づくりを「はこねタイム」と位置づけ、各教科の実践を結び付けていきます。湯本地区から学び始め、発達段階に応じて、箱根町へと学習を広げます。

まずは、子供たちの関心を高められるよう「ハコネバラ」や「ハコネザクラ」を植えたり、校内には箱根を取り上げた新聞記事の切り抜きなどを掲示したりしています。



玄関には、仙石原にあるポーラ美術館様より、すてきな図録をご寄付いただきましたので、子供たちの目につくように、展示しました。箱根の地域教材を活用していきたいですね。

6月13日(火)は学校公開日(8時15分から14時45分)です。保護者や地域の皆様、ご自由に参観ください。



す ま い る

園小中一貫教育合言葉「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」

箱根の山々には、新緑の中に紫の藤の花がきれいに咲き、目を引きまします。車を走らせていると1か月ごとに自然の移り変わりをを感じるこの季節が、私は大好きです。ゴールデンウィークは、コロナ禍前の活気を取り戻し、箱根にもたくさんの観光客の方が来られ、いろいろな観光施設も賑わっていたようですね。先日、こんなお話を伺いました。恩賜公園は整備されている中でも、道端に咲いている小さなスマイレの花さえ、丁寧に残している。それは花をつけていなくても残していること。それに海外の方はとても感動されるそうです。恩賜公園の方の自然を愛する気持ちが伝わります。箱根幼稚園の子ども達は恩賜公園が大好きです。また、以前「箱根を守る会」の会報誌に川崎英憲会長が「国立公園箱根の生物多様性を大切にしよう」と題目で箱根のニホンザルについて以下のように書かれていました。箱根のニホンザルS群(須雲川群30頭)は全個体が捕殺され絶滅した。人間が野生動物を管理することは、科学的な根拠を示しても不確実性が高く、人間中心主義的な計画になることが多い。箱根で保護保全すべきものは、微生物を含む生物多様性を持つ多様な生態系であり豊かな自然環境です。と言われていました。そう言われれば、湯本・畑宿方面で見られていたサルがいないことに気がきます。また、毎年アサギマダラの観察会でお世話になる白土さんは、鹿の繁殖で蝶が好むヒヨドリバナやフジバカマが食害に合い、箱根の森の一角を保護してもらうよう働きかけをしていると伺いました。国立公園であると共に観光都市でもある箱根。そして地球温暖化などの影響も受け、自然とどう向き合っていくか問われていることも多いです。箱根で過ごす子ども達にとって、この豊かな自然は大切な財産のひとつです。自然に関わる中で、心を揺り動かし、様々な事を感じ、そしてもっと知りたいという知的好奇心が膨らんでいきます。この先何十年もこの自然が続くよう、私達も箱根に関わる大人としてしっかり考えていきたいと思ひます。

ケンペルバーニー祭

毎年お招きを頂き、園児と一緒に参加させて頂いておりますが、今年は、イギリス人貿易商シリル・モンターグユー・バーニーが自然保護を訴える石碑を建立してちょうど100周年を迎えるということで、バーニーさんの孫アレキサンドラさん・曾孫マチルダさんと一緒に祝いすることが出来ました。会の中では、ケンペルがこの箱根の自然の素晴らしさを讃えてから何百年もの間、地域の方が自然を保護して下さったことに対する敬意を表していらっしやいました。子ども達と一緒に参加できることに感謝申し上げます。



よもぎだんごづくり

園庭には、たくさんのよもぎの葉が出始めました。「ばばあちゃんのよもぎだんご」の読み聞かせの後、年長児がよもぎの葉を集めてくれました。葉の形や色、そして香りで判断し、よもぎの葉を間違えることなく収穫して、葉を茹で、すり鉢でつぶし、お団子の粉と混ぜ、ゆで上げると美味しい緑色のお団子が出来上がりました。一口食べると、よもぎの香りが口いっぱいになり、春の味がしました。五感を使って、たくさんの春を満喫中です。

箱根の森小学校ヒメマス放流(園小連携)

この時期、箱根の森小学校の1年生と6年生が芦ノ湖へヒメマス放流にやってきます。園の目の前で行われる活動を園児は楽しみにしています。楽しみのひとつは、3月に卒業した1年生に会えること。大好きだった友達が1年生になり、どこか大きく見えます。2つ目は年長児が校長先生に挨拶をすること。少し緊張しながらも、小学校への親しみにつながります。3つ目は、先輩たちが放流した魚を見つけ、一緒に「大きくなりますように」と声を掛けます。年長児は来年「自分達がやるんだ!」と1年後の自分の姿を想像しているようでした。このような、体験の積み重ねが、就学への期待が膨らんでいきます。



白土さんとヒヨドリバナとフジバカマを植えました。

GWが終わり、子ども達も日常が戻ってきました。毎日みていた鯉のぼりは、色々な刺激となり、自分自身がこいのぼりになり友達や先生と泳いでみたり、こいのぼりの絵を描いたり、兜を作ってみたりと環境から子ども達は、刺激を受けました。感じたことを感じたままに表現できることって素敵ですよ。また幼児期にしかできない「なりきる」ということ。イメージしたことを友達と再現し、イメージの世界を楽しむ。表現することを楽しむ経験を積み重ねる中で友達と瞬間的に同じ気持ちになる。毎日の園生活の遊びの中でたくさん繰り広げられています。子どもの世界っておもしろい！子どもの遊びを真剣に観察し、一緒に楽しめる日々感謝しています。そして人って温かいな、友達と先生と過ごす心地良いなという体験をたくさんして欲しいと思います。



箱根教育合言葉

つつじの蜜を飲みに来た蝶々。子ども達は、興味深々で、いろんな花の蜜を吸う蝶々の動きに合わせて、行ったりきたり、大騒ぎ！

～箱根を愛し・かしこく・やさしく・たくましく～

5歳児 さくら組 地球博物館に行ってきました！

この日を心待ちにしていたさくら組、リュックに一つおやつを詰め込んで「箱根の森小学校スクールバス」に乗車させて頂きました。今年度もスクールバスを利用することで子ども達の体験を広げ、園外での活動の充実を図っていきます。地球博物館では大きな展示品を見て思いきり見上げ、大きさをリアルさを感じ、感動や怖さ、不思議さといういろいろな感情を体験してきました。「この動物は3本指脚があるけど、この動物は5本だ！違う」なんて違うの？という疑問を持ったり、鉱物に対して、宇宙から落ちてきた不思議さやキラキラした石に対して興味ありげにじっと見ていたりしていました。次の日、早速地球博物館で興味を持った環境を担当は準備し、恐竜の骨を再現できるコーナーや鉱物作り、実際の石を見つけてきて、磨いてみるなど、子どものやってみよう！がどんどん広がっていきます。興味を持つということ→やってみよう・知りたい→もっと深めたいという気持ちになっていきます。今は答えがネットですぐに調べられる時代ですが、答えを知る過程を大事に試行錯誤することを楽しみたいです。遊びの中で、やってみよう！と心を動かし、意欲的に粘り強く取り組む姿を目指します！

3歳児の世界



この写真は3歳児のある日の朝の光景です。車が大好きな男児が、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じた瞬間です！一人でじっくりと車の世界のイメージで遊ぶことが楽しくて繰り返していましたが…友達が登場すると、もっと笑顔になり、自分のしたかったことを一緒にやってもらえる喜びを感じていたのです！大好きな遊びを通して友達と一緒に嬉しいという体験…とても大事ですね。



読み聞かせのボランティアさん来園

今年度も地域の方が宮城野保育園の園児の為に、絵本の読み聞かせにきてくださいます。絵本はご自身で購入したものだったり、図書館で選んだものだったり子ども達が興味があるものを用意して下さっています。

3歳児で「ピノキオ」を読んで下さっていたボランティアさんが、文章が伝わりづらいところは、子どもに分かりやすいジェスチャーや質問をしながら読み進めていったというお話をして下さり、絵本の持つ魅力をわかっているからこそその行動で、また子ども達と分かち合いたい気持ちが伝わってきました。ありがとうございます。これから毎月きてくださいます。次回は5月17日です。楽しみです！



箱根教育 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく



野兎が遊びに来ました！

令和5年5月11日(木)

箱根町立仙石原幼児学園

新緑の眩しい季節となりました。大型連休は、天気も穏やかで、楽しい休暇となった家庭も多かったと思います。反面、飲食業や観光に従事されている保護者の皆様は忙しい日々だったと思います。子どもたちは、連休明け、涙を見せるお子さんもいますが、元気よく笑顔で登園する姿に私たちも元気をもらっています。

連休の休日保育中に野兎の子どもが2羽遊びに来て、登園している子どもたちとひとときを楽しんでいたようです。飼いたいと思った子どももいるようですが、野ウサギは、飼うのは難しく、駐車場の奥に逃がしました。大きくなってまた、遊びに来てくれるといいですね。

今月は、幼児クラスは、親子ハイキングが予定されています。10日、年長児親子と行ってきました。親子で、いろいろな植物や小動物に触れ、爽やかな風を感じながら箱根の自然を満喫できたと思います。ゆり組、もも組も来週楽しみですね。乳児クラスの子どもたちも戸外遊びが大好きです。ぜひ、お家の周りを親子でお散歩楽しんでみてください。

食育

今年度も、町の栄養士の笠間さんと鈴木さんからの指導を受けながら年間6回の食育体験を行います。食育体験を通して旬の野菜や魚などの素材に触れ、五感で感じ、調理の仕方を教えて頂き、調理することへの関心や命の大切さを学んでいきます。

1回目は、そらまめの皮むきをしました。年長組の子ども達も初めての食育活動にわくわく、エプロン、三角巾をつけ一生懸命に話を聞いて活動していました。9人の年長組(欠席3名)に対して大量のそらまめの量でしたが、黙々と一生懸命に皮をむく姿や友達と出てきた豆の大きさを比べたり、形を見たり、楽しく活動していました。「そらまめにがて!」といていた子どもも「おいしい」と食べていました。次回は、7月にトウモロコシと枝豆を予定しています。



お知らせ

- ・5月より保育意向確認書がなくなりました。あらかじめ欠席が分かる時は、連絡帳でお知らせください。また、土曜保育、休日保育(希望日用紙あり)を利用される方は、職員室へ連絡をお願いします。
- ・支援センターの利用の仕方が変わります。在園児の保育終了後や保護者が就労でない日の親子での利用もできます。詳しくは、子育て支援センター利用のしおりがありますので、必要な方は、お声をおかけください。(センターにおいてあります)
- ・春の健康診断が続きます。内科検診22日(全員) 歯科検診・耳鼻科健診25日 眼科健診6月1日です。できるだけ、お休みのないようお願いします。お休みされる場合は、職員室に声をおかけください。

引き渡し訓練・園小連携

5月2日に小学校との合同引き渡し訓練が行われました。連休前のお忙しい中、ご協力ありがとうございました。先日も石川県で大きな地震がありました。地震や災害は、いつ起こるかわかりません。園では、毎月様々な状況を想定し、避難訓練をしています。子ども達の避難訓練のあいことばは「お・か(は)・し・も」です。「おさない」「かけ(はしら)ない」「しゃべらない」ご家庭でもこの機会に今一度災害時の対応を話し合ってみてください。

引き取り訓練後、園、小職員で懇談会を兼ねて研修会を行いました。自己紹介の後、4つのグループに分かれ、『園・小で育てたい力』や『園・小が隣接しているメリット』について話し合いました。たくさんの意見交換ができ、有意義な時間となりました。園小職員で心をつなぎ、仙石の子どもたちを「かしこく・やさしく・たくましく」育てていきたいと思ひます。

園・小連携



校長先生に手紙を届けました

回 覧 (NTT工事のお知らせ)

1. 工事概要

- ① 工事場所 箱根町元箱根37 ~ 元箱根78 (町道箱1号線) 神社通り
- ② 工事目的 該当箇所におけるNTT地下管路が浅層埋設となっておりその区間を防護し信頼性向上を図る対策工事である。
- ③ 発注者 東日本電信電話株式会社 神奈川事業部
- ④ 交通規制 通行車両の通行制限 (該当路線の住民・店舗関係者は除く)
- ⑤ 規制期間 2023年 6月 19日より (15:00~21:00) 管路防護工事 (10日間程度)
2023年 9月 上旬 (15:00~21:00) 舗装工事 (5日間程度)
※ 土日祝日については休工とする。
- ⑥ 案内図



拡大図



← まわり道 →

電話工事による
通行止めの為、
迂回願います。
期間令和5年6月19日から
令和5年7月14日まで
時間 15:00 ~ 21:00

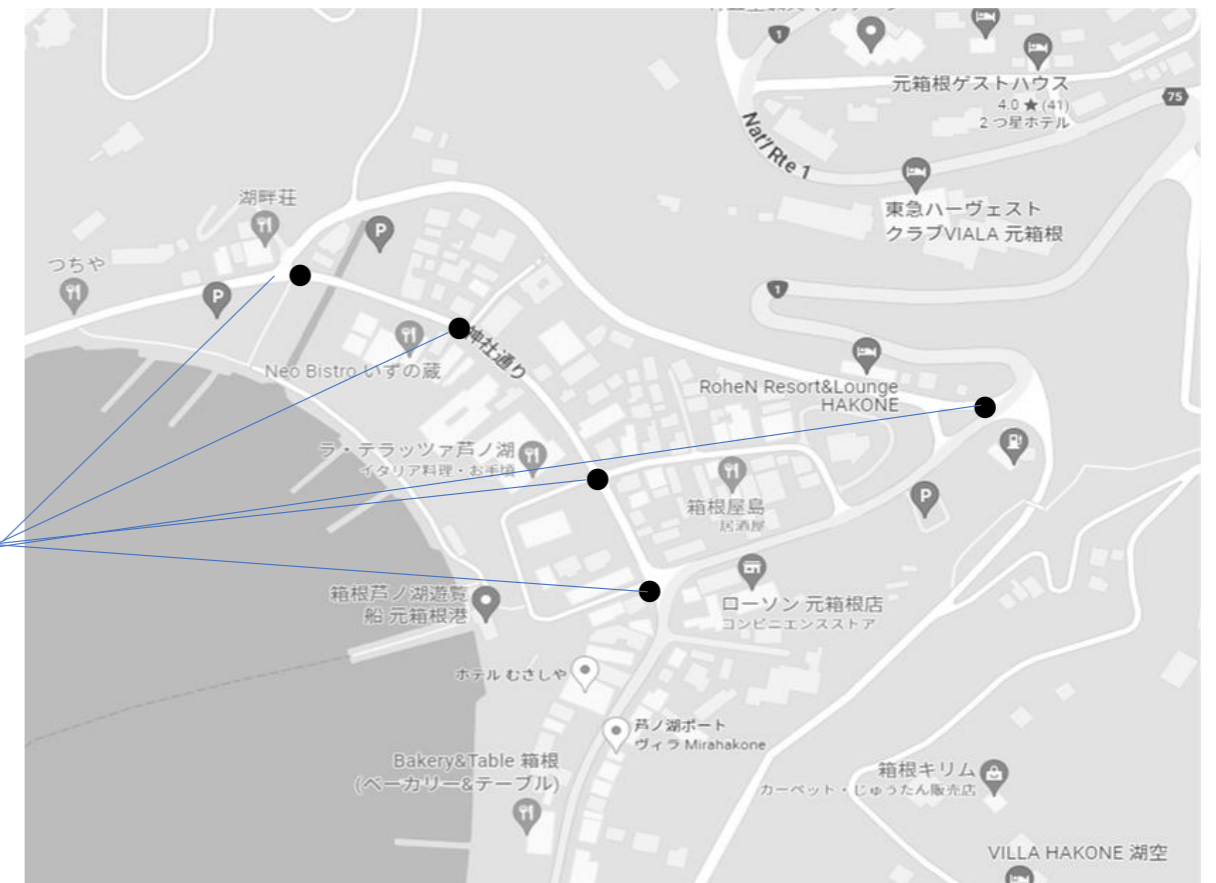
**通行止め
のお知らせ**

この先、電話工
事の為、通行止
を実施します。
期間令和5年6月19日から
令和5年7月14日まで
時間 15:00 ~ 21:00

⑦ 迂回路



⑧ 告知看板位置



【 連絡先 】

施工者 エクシオグループ株式会社 湘南総合技術センター
 担当 深田 和将
 連絡先 0120-439-325